

母子の心理・社会学

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座、神経精神科学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

周産期における母子や女性・家族の心理社会的背景や発達の基本をふまえ、心理社会的なハイリスク事例がおかれた状況を理解し、対象がより健康で安全な経過をたどることができるための助産ケアのあり方について学修する。具体的には、母子分離、ペリネイタル・ロス、産後うつと児童虐待、DV、特定妊婦、里親制度について学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

周産期における母子や女性・家族の心理社会的背景や発達の基本をふまえ、医療の高度化と複雑化、さらには性や育児をとりまく環境の多様性などの社会的背景を学ぶことで、ハイリスクな環境下で子育てをする母親や家族を心身ともに支えるための助産ケアの在り方について理解できる

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

- 1.さまざまな状況で子育てをする母親の心理社会的背景と助産師の役割について述べる事ができる
- 2.里親制度、養子縁組の制度について理解できる
- 3.周産期のメンタルヘルスへの介入が母子を支えるうえで重要である理由を述べる事ができる
- 4.ペリネイタルロスの助産ケアについて体験的に学修することができる
- 5.暴力、児童虐待を防止するために関わる職種と連携の在り方について理解することができる
- 6.心理社会的なハイリスク状況におかれた対象者がより健康で安全な経過をたどることができるための助産ケアの在り方について考察できる

・授業日程

【講義】

会場： マルチ4-A講義室、マルチ3-A実習室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/16 火 5限	<p>【授業内容】さまざまな状況で子育てをする母親の心理①(ディスカッション) 出産後母子分離した母親の心理について理解を深めることができる 医療的ケア児を育てる母親と家族の看護について考察できる</p> <p>【関連するSBO】1 【事前学修:60分】 ・母性看護学③母性看護技術P173搾乳の項目を読んで理解する ・教科書[4]109～119を読んで子育てのさまざまな状況について予習する 【事後学修:60分】本日の講義の要点をまとめる</p>	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
4/22 月 3限	<p>【授業内容】さまざまな状況で子育てをする母親の心理② 障がいをもつ子どもの子育てについて理解を深めることができる 障がいをもつ子どもの母親に対する助産師の役割について考察することができる</p> <p>【関連するSBO】1 【事前学修:60分】 ・ダウン症候群の検査・診断、症状について要約する ・公益社団法人日本ダウン症協会のHP「ダウン症のあるお子さんを授かったご家族」を読む 【事後学修:60分】本日の講義の要点をまとめる</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授

4/22 月 4限	<p>【授業内容】さまざまな状況で子育てをする母親の心理③(ディスカッション) 現代社会における多様な「親」の在り方について述べる事ができる 支援が必要な家族へのサポートについて整理できる</p> <p>【関連するSBO】1. 2 【事前学修:60分】 ・教科書<4>180~188「多様化するライフコースと家族」p243~247「現代社会における多様な「親」の在り方について要約する ・教科書<9>113, 149, 155を読み、「特定妊婦」について、定義、連携機関、対応について要約する 【事後学修:60分】本日の講義の要点をまとめる</p>	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
4/23 火 4限	<p>【授業内容】さまざまな状況で子育てをする母親の心理④ 里親家庭・養子縁組での子育てについて理解を深めることができる 里親家庭・養子縁組へ助産師としてどのような関わりができるか述べる事ができる</p> <p>【関連するSBO】1. 2 【事前学修:180分】 ・養子縁組(特別養子縁組と普通養子縁組)、里親の違いをまとめる ・教科書P201 NOTE14 藁の上からの養子と菊田医師事件を読み講義に備える 【事後学修:60分】本日の講義の要点をまとめる</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
4/26 金 5限	<p>【授業内容】ハイリスク状態にある妊婦と家族への支援①/周産期メンタルヘルス ・妊産婦のメンタルヘルスの重要性を述べる事ができる ・精神疾患を合併する妊婦への支援を理解できる ・多職種で連携する必要性を理解できる</p> <p>【関連するSBO】1. 3 【事前学修:120分】妊産婦メンタルヘルスマニュアルを読んで講義の準備をする 【事後学修:120分】健やか親子21×鷹の爪団#3「ママサン！ひとりで悩まないで！」を視聴し、本日の講義内容とあわせて助産師の役割について考察する</p>	神経精神科学講座 福本 健太郎 助教
5/10 金 4限	<p>【授業内容】ハイリスク状態にある妊婦と家族への支援②/喪失体験へのケア ・グリーフケア、ペリネイタルロスの言葉の定義を理解する ・実際の場面を想定し、周産期喪失の家族へのケアについて体験的に学ぶ</p> <p>【関連するSBO】1. 3. 4 【事前学修:90分】悲嘆のプロセスを復習することに加えて、教科書P51NOTE4 周産期喪失の家族へのケアを読んで講義に備える 【事後学修:90分】周産期の喪失体験をした方へのケアについて考察する</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
5/27 月 3限	<p>【授業内容】女性に対する暴力(DV,性犯罪)の予防と支援 ・親密なパートナーからの暴力の内容を述べる事ができる ・暴力防止に関する法律と支援について理解できる</p> <p>【関連するSBO】5. 6 【事前学修:90分】性暴力を受けた際の支援機関をまとめておく 【事後学修:90分】本日の講義を要約する</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
5/29 水 1限	<p>【授業内容】児童虐待の予防と早期発見、早期介入(ディスカッション) ・児童虐待の種類を述べる事ができる ・児童虐待の予防と早期発見のために助産師としてできることをディスカッションする</p> <p>【関連するSBO】5. 6 【事前学修:90分】 ・教科書P103-108を読む ・健やか親子21×鷹の爪団#4「愛のムチ」って、まちがってる！？」を視聴する 【事後学修:450分】子ども虐待防止「オレンジリボン運動」のリボンを10個作成し、オレンジリボン運動を実施する。課題レポートに取り組む。</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	助産学講座4 基礎助産学[4] 母子の心理・社会学 第6版	我部山キヨ子	医学書院	2023
教	助産学講座5 助産診断・技術学 I 第6版	我部山キヨ子	医学書院	2021
教	助産学講座9 地域母子保健・国際母子保健 第6版	我部山キヨ子	医学書院	2023
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護	中込さとこ、他著	メディカ出版	2022
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学③ 母性看護技術	荒木奈緒、他著	メディカ出版	2022
参	こどもまんなか 最近の母子保健を取り巻く状況2023 こども家庭庁(HPからダウンロード)	-	こども家庭庁	2023

・成績評価方法

<p>【総括的評価】課題レポートにて評価100%</p> <p>【形式的評価】事前課題の提出を求め課題の取り組み状況を確認する。</p>
--

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 レポート課題はWebClassへ提出のこと。提出されたレポートは評価後適宜コメントを付し返却する 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 助産師(別表2):助産診断,技術学

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影